平成23年2月期 第1四半期決算短信

平成22年7月7日

上場会社名　株式会社 丸久　　上場取引所　東 大
コード番号　8167　URL　http://www.mrk09.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）田中　康男
問合せ先責任者（役職名）執行役員経営企画室長　（氏名）佐伯　和彦　TEL 0835-38-1511
四半期報告書提出予定日　平成22年7月13日
配当支払開始予定日　—

（百万円未満切捨て）

1. 平成23年2月期第1四半期の連結業績（平成22年3月1日～平成22年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	19,951	△0.0	953	△8.3	939	△7.3	505	△12.3
22年2月期第1四半期	19,960	—	1,040	—	1,014	—	576	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第1四半期	20.53	—
22年2月期第1四半期	23.27	—

（注）営業収益は売上高に営業収入を加えたものです。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第1四半期	36,169	11,358	30.9	454.65
22年2月期	35,528	11,005	30.5	439.98

（参考）自己資本　23年2月期第1四半期　11,177百万円　22年2月期　10,832百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	5.00	—	5.00	10.00
23年2月期	—				
23年2月期（予想）		5.00	—	5.00	10.00

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成23年2月期の連結業績予想（平成22年3月1日～平成23年2月28日）
（%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	41,000	1.1	2,050	3.0	2,000	2.6	1,130	2.2	45.97
通期	80,600	1.4	4,050	2.3	4,000	3.0	1,970	2.5	80.13

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

（注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年2月期第1四半期	26,079,528株	22年2月期	26,079,528株
② 期末自己株式数	23年2月期第1四半期	1,495,649株	22年2月期	1,458,985株
③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	23年2月期第1四半期	24,604,595株	22年2月期第1四半期	24,767,678株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善を起点として緩やかに回復しつつありますが、消費者物価は足元で下落するなどデフレが進行し、雇用・所得環境も改善されず、引き続き厳しい状況で推移しました。また、社会保障制度や景気の先行き不安感を背景としたお客様の生活防衛意識や低価格志向に加えて、3月、4月は雨が多く、季節外れの寒波などによる農作物の高騰、口蹄疫の影響により当社ブランドの宮崎県産牛などが大きく売上不振となるなど経営環境は一段と厳しくなっております。

このような中で、当社グループは、生鮮食品を主力とした食品スーパーマーケット事業において、お客様満足度の向上を第一に、品揃え、販売力の強化、鮮度・品質の追求などを徹底しサービスレベルの向上や競争力の強化に努めました。また、コスト削減のため、在庫の削減や作業面でのムダの排除など作業効率の改善、物流コストの改善などに取り組んでまいりました。店舗につきましては、3月にアルク東千田店（広島市）、4月にアルク柳井中央店（柳井市）を開設する一方、アルク柳井店（同）を閉鎖いたしました。従いまして、当期末の店舗数は当社57店舗（うち、「アルク」は33店舗）、㈱サンマート17店舗、㈱ピクロス6店舗、㈱かいた1店舗の合計81店舗となりました。

これらの結果、当第１四半期連結会計期間の営業収益は199億51百万円（前年同期比0.0％減）、営業利益は9億53百万円（前年同期比8.3％減）、経常利益は9億39百万円（前年同期比7.3％減）、当期純利益は5億5百万円（前年同期比12.3％減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べて6億40百万円増加し361億69百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べて2億86百万円増加し248億10百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて3億53百万円増加し113億58百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第１四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、期首残高よりも2億56百万円増加し25億44百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況については下記のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、5億58百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益が8億92百万円、減価償却費が2億87百万円、仕入債務の増加額が7億98百万円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額が11億68百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、7億51百万円となりました。

主な内訳は、店舗開設に伴う固定資産の取得による支出が6億22百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、4億49百万円となりました。

主な内訳は、有利子負債の借入による純増額が5億94百万円、配当金の支払額が97百万円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第２四半期連結累計期間及び通期の業績見通しにつきましては、平成22年４月７日発表の連結業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

・たな卸資産の評価方法

当第１四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

・繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成22年５月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,870,886	2,569,573
受取手形及び売掛金	201,347	179,669
商品	1,955,023	1,825,262
貯蔵品	38,023	36,001
繰延税金資産	257,869	232,823
その他	434,174	443,604
貸倒引当金	△596	△596
流動資産合計	5,756,729	5,286,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,855,839	11,519,679
土地	10,081,896	10,081,896
建設仮勘定	90,815	610,734
その他（純額）	1,241,488	1,010,950
有形固定資産合計	23,270,040	23,223,260
無形固定資産		
のれん	359,846	389,943
その他	687,744	685,486
無形固定資産合計	1,047,590	1,075,429
投資その他の資産		
投資有価証券	1,385,062	1,366,535
敷金及び保証金	2,730,110	2,565,597
繰延税金資産	757,489	850,906
その他	1,222,251	1,160,921
投資その他の資産合計	6,094,914	5,943,960
固定資産合計	30,412,545	30,242,650
資産合計	36,169,274	35,528,990
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,343,070	4,543,464
短期借入金	2,620,000	2,450,000
1年内返済予定の長期借入金	4,253,228	4,287,661
1年内償還予定の社債	27,000	27,000
未払法人税等	340,484	1,203,580
賞与引当金	439,131	234,941
ポイント引当金	89,676	88,947
設備関係支払手形	400,853	617,737
その他	1,271,546	1,544,515
流動負債合計	14,784,991	14,997,847

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成22年５月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年２月28日）
固定負債		
社債	108,000	108,000
長期借入金	8,533,956	8,074,579
役員退職慰労引当金	50,520	50,520
長期未払金	6,651	27,849
その他	1,326,692	1,265,127
固定負債合計	10,025,820	9,526,076
負債合計	24,810,811	24,523,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000,000	4,000,000
資本剰余金	288,890	288,890
利益剰余金	7,962,645	7,580,548
自己株式	△1,056,514	△1,022,134
株主資本合計	11,195,022	10,847,304
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△17,849	△14,738
評価・換算差額等合計	△17,849	△14,738
少数株主持分	181,290	172,501
純資産合計	11,358,462	11,005,066
負債純資産合計	36,169,274	35,528,990

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第１四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自 平成21年３月１日 至 平成21年５月31日)	当第１四半期連結累計期間 (自 平成22年３月１日 至 平成22年５月31日)
売上高	19,483,288	19,486,781
売上原価	14,634,561	14,638,734
売上総利益	4,848,726	4,848,046
営業収入	477,677	464,928
営業総利益	5,326,404	5,312,975
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	295,682	281,056
従業員給料及び賞与	1,654,580	1,668,582
賞与引当金繰入額	207,640	206,670
水道光熱費	325,864	302,777
賃借料	574,783	588,734
減価償却費	254,341	287,468
その他	973,177	1,023,845
販売費及び一般管理費合計	4,286,070	4,359,136
営業利益	1,040,333	953,839
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,107	4,472
受取手数料	28,934	33,569
その他	21,710	18,161
営業外収益合計	56,752	56,203
営業外費用		
支払利息	64,712	56,209
長期前払費用償却	8,417	6,749
その他	9,955	7,562
営業外費用合計	83,085	70,521
経常利益	1,014,000	939,521
特別利益		
受取補償金	－	23,080
特別利益合計	－	23,080
特別損失		
固定資産売却損	－	13
固定資産除却損	－	61,947
店舗閉鎖損失	－	5,194
賃貸借契約解約損	－	2,480
特別損失合計	－	69,635
税金等調整前四半期純利益	1,014,000	892,965
法人税、住民税及び事業税	452,376	332,880
法人税等調整額	△24,661	43,846
法人税等合計	427,715	376,726
少数株主利益	10,047	11,039
四半期純利益	576,238	505,200

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自 平成21年３月１日 至 平成21年５月31日)	当第１四半期連結累計期間 (自 平成22年３月１日 至 平成22年５月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,014,000	892,965
減価償却費	254,341	287,468
のれん償却額	30,097	30,097
賞与引当金の増減額（△は減少）	207,640	204,190
ポイント引当金の増減額（△は減少）	―	728
受取利息及び受取配当金	△6,107	△4,472
支払利息	64,712	56,209
固定資産除却損	―	21,097
長期未払金の増減額（△は減少）	△202,215	△188,281
売上債権の増減額（△は増加）	△35,966	△21,678
たな卸資産の増減額（△は増加）	△39,010	△131,782
仕入債務の増減額（△は減少）	764,973	798,533
未払消費税等の増減額（△は減少）	97,859	△16,204
その他	△17,238	△151,658
小計	2,133,086	1,777,212
利息及び配当金の受取額	6,107	4,472
利息の支払額	△64,547	△54,798
法人税等の支払額	△274,255	△1,168,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,800,391	558,832
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△722,310	△622,814
投資有価証券の取得による支出	△86	△112
投資有価証券の売却による収入	10,000	3,000
敷金及び保証金の差入による支出	△96,391	△124,361
敷金及び保証金の回収による収入	15,211	35,521
貸付金の回収による収入	1,899	1,899
定期預金の増減額（△は増加）	△57,500	△45,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△849,178	△751,867
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△150,000	170,000
長期借入れによる収入	1,215,000	1,650,000
長期借入金の返済による支出	△1,162,741	△1,225,056
社債の償還による支出	△338,500	―
リース債務の返済による支出	△1,469	△11,285
自己株式の取得による支出	△42,303	△34,379
配当金の支払額	△95,289	△97,680
少数株主への配当金の支払額	△2,250	△2,250
財務活動によるキャッシュ・フロー	△577,552	449,348
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	373,660	256,313
現金及び現金同等物の期首残高	1,748,129	2,287,980
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,121,789	2,544,294

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。